



2007年3月31日(月)永瀬 まゆみ 先生

# 導入期から、さきどりでテクニックを育てましょう！

～コンクールにも役立つ、能率的で、より効果的なピアノレッスンのために～



群馬大学をご卒業され、ピアノ指導者として多方面で活躍中永瀬まゆみ先生をお迎えしました。

「ドレミファではじめる、かんたん！すごい！さきどり！ピアノ・テクニックの本（ヤマハ）」を使い、2時間の講座が行われました。

ピアノ指導者方が受講され、たくさんのご意見を頂いた中から一部をご紹介します。

## 参加された理由 講座が終わって

れからやらせようという」意欲につながりました。

これからピアノ講師をはじめると。

テキストを選ぶ道しるべになりました。また、子供にとって楽しいレッスン、心によりそうレッスンとは何か、考えるきっかけになりました。

先生の教本を生徒さんに使用しているが、どの様な風にやっていく事がBestなのかを知りたかったから。

先生の楽しいレッスンが目に見えられました。これからも楽しい具体的な指導法をお聞きしたいなぁと思いました。

今の子供の現状と合わせた考え方を知りたいと思ったので。

ノウハウだけでなく、ピアノ教室の伝える心をひしひしと感じました。

セミナーの題名が面白かったので。

「問題を抱えている子がどんどん増えている」という事に驚きました。そういう子供達に考えさせられました。

今、生徒さんにアルフレッドレッスンブックを使用しており、初めての指導、初めての講座をぜひ受けたく思っていたため。

ピアノの指導を通して、今の子供たちへの先生の思いに心打たれました。指導法でんありましたが、ピアノ以前のこと、今の子供たちのお話にも、考えさせられること



楽譜の付録

正しく並べて鍵盤を裏に返すと・・・



永瀬先生、ありがとうございました

